

# 徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、  
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成  
ホームページ<http://hhigashi@town.aisho.lg.jp>

R3. 7. 1発行  
秦荘東小学校  
発行責任者  
校長 今村 増弘

## ♪校内音楽会を終えて♪

6月4日（金）に校内音楽会を行いました。コロナ禍で参観いただけませんでしたが、下学年・上学年と録画したものを配信させていただきました。何より、保護者の皆様にお伝えしたいのは、子どもたちが音楽会を通して、とてもよい学習をしたということです。下学年も上学年も、歌声や演奏はもちろん練習の成果がでてすばらしかったのですが、それ以上に、出入りの姿勢であったり鑑賞の姿勢であったりが、とてもすばらしいことに感動しました。みんなで音楽会に向けて取り組んできた気持ちが伝わってきました。下学年の発表でも上学年の発表でも、「静かにしましょう。」という呼びかけが、上学年の発表の前に一声かけられただけでした。本当に気持ちのよい音楽会ができました。昨年はコロナ禍で、開催を見送りましたが、今年は対策をした上で実施して本当によかったと思います。音楽会を通して、全校のみんなと先生方が一つになってやりきれたこと、とてもすばらしい。そのことをお伝えしたくて、校内音楽会のすぐ後に、この学校便りを書きました。ご覧いただくのは、約1ヶ月後になりますが、子どもたちの頑張り先生方の指導に、大きな拍手を贈りたいと思っています。

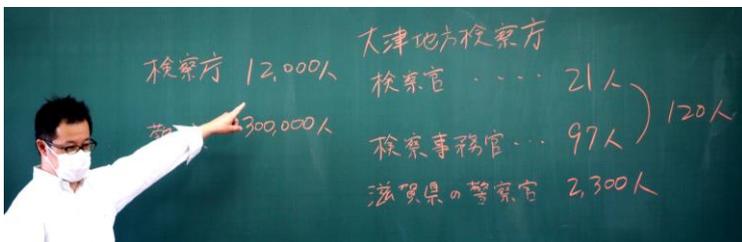
## 静かな水泳の学習に取り組んでいます

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、町内はもとより県下の小学校でも、ほとんどの学校で水泳の学習を中止しました。しかし、今年度からは、ほとんどの学校で注意をしながら実施しています。

小プールを使う1年生と2年生は、例年は学年で実施していた水泳学習を学級ごとに行うことで、密を避けています。プールサイドをいっぱい広く使って準備運動をし、運動の号令やバディも声を出さず心の中で声を出してしています。水泳の学習中に聞こえるのは、離れて指導する先生の声だけという学習になるように気をつけています。大プールを使っている3年生以上も、プールに引いてある5メートルラインの赤い線を前の人泳いで過ぎてから次の人が泳ぐようにしています。一方通行で、プールサイドをスタート地点まで戻るのにも、泳いでいるときのように間隔を開けるようにしています。大きな声は出しません。プールから歓声が聞こえないのが今年の水泳学習でめざしている姿です。それでも、昨年とは違って泳ぐことが気持ちがいいし、すっきりします。子どもたちも体を動かして、水に体を任せて泳ぐことを楽しんでいます。

## 6年生のキャリア教育

6月も、理容師・検察官〔↓写真〕・自動車販売会社〔リモート〕・町役場政策監の方々に来校いただき、6年生が将来に向かって夢を描いています。新聞にも多数取り上げていただきました。



※士気を高めるなら「難しい言い方をよく知ってしましたね。たはらう。」

方法を考えていく。

士気を高める

『士』 チームの

5年A組 上村 彪賀さん